

■スクリーン幕面についてのご注意

- スクリーンの反射性能維持のため、下記にご注意ください。
- ◆スクリーン幕面には絶対に直接触れないでください。
- ◆スクリーンを折る、寄りかかる、物をぶら下げるなど乱暴に扱わないでください。
- ◆スクリーン幕面には直接文字を書かないでください。筆記用具の種類を問わず消すことができません。

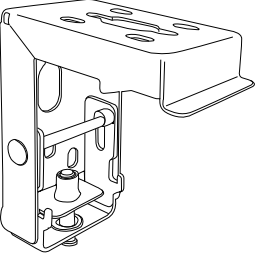
■スクリーン幕面のお手入れについて

- ◆スクリーン面にホコリが付いた場合は柔らかいハンディモップまたは羽はたきで払ってください。

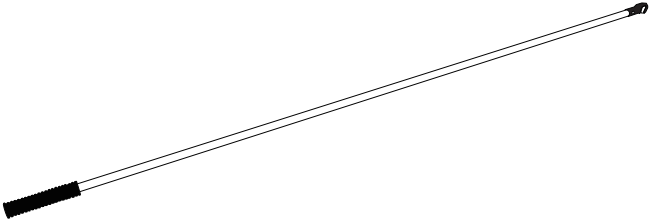
※注意

スクリーン面のお手入れにはベンジン、シンナーなどの化学薬品は絶対に使用しないでください。
スクリーン面が汚れても絶対に拭かないでください。
スクリーンの表面が変質し破損の原因になります。

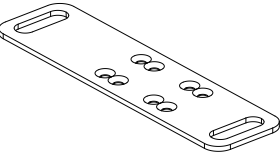
パーツリスト



▲ブラケット×2



▲フック棒



▲ボルト吊りプレート×2



▲M5皿ネジ×8



▲フランジナット×8



▲M5ナット×8

保証書

品名・形式
スプリング巻上スクリーン
SKS II -

販売店

保証期間
ご購入日より
1年間

ご購入日

お名前

ご住所 〒

ご連絡先

お客様



スプリング巻上スクリーン SKS II

取扱説明書

KIC株式会社 ケイアイシー

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-11
TEL 03-3357-4839 (代)
<https://kic-corp.co.jp/>



販売店名

KIC
KIC CORPORATION

安全のために

製品は安全に十分配慮して設計されています。しかしまちがった使い方をすると、火災や人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次の注意事項を必ずおまもりください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり周囲の家財に損害を与えたりする事があります。



この記号は禁止されている事項を表します



この記号は実行しなければならない事項を表します



警告



- ・ストーブやヒーターなど火気近くでは使用しないでください。火災・火傷・故障の原因になります。
- ・振動する場所に取付けないでください。破損・故障・落下事故の原因になります。
- ・塩素や腐食性ガスが発生する場所、油の付着しやすい場所に設置しないでください。部品などが劣化し、故障・落下事故の原因になります。
- ・高温・多湿の場所では使用しないでください。部品などが劣化し、故障・落下事故の原因になります。
- ・部品、製品を改造したり、分解したりしないでください。故障の原因になります。
- ・小さなお子様に手を触れさせないでください。誤った操作をして故障・事故の原因になります。
- ・上部マスク部分を出しすぎでの使用はやめてください。スクリーン生地が落下する危険があります。
- ・スクリーンにぶらさがったり、物を掛けたりしないでください。また、無理な力を加えないでください。本体、スクリーン生地が落下する危険があります。



- ・設置する場所の引抜強度を十分に確認し、しっかりと固定してください。強度が不足している場合は十分に補強してから取付けてください。引抜強度が不十分な時、落下事故の原因になります。
- ・スクリーンの設置作業は必ず2名以上で行ってください。
- ・本体が取付金具に確実に固定されていることを確認してください。落下の危険があります。



注意



- ・スクリーン生地を昇降させるときは、周囲を確認してから操作してください。スクリーンが人や物に接触する可能性があり危険です。
- ・スクリーンの下端部には下パイプが付いてますので、ぶつからないようにご注意ください。
- ・製品にぶら下がったり、掲示物を掛けたりしないでください。
- ・製品を安全に使用するためにスクリーン本体や取付部分にゆがみ・ネジ類のゆるみ・破損・亀裂などがないか定期的に点検を行ってください。
- ・使用後は必ずスクリーンをケースに収納してください。長時間使用した状態で放置すると、スクリーン生地の品質を損なう恐れがあります。
- ・製品の取付・取外しは販売店または専門の工事業者にご依頼ください。

■免責について

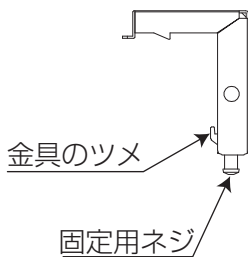
弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本取扱説明書記載の内容に反した工事、使用により発生した損害・被害
- ②本製品の不良・不具合以外の事由（火災・自然災害・設置工事の不備・建屋側取付面の不良などを含む）による損害・被害
- ③本製品の不良・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用できないことで被る不便・損害・被害

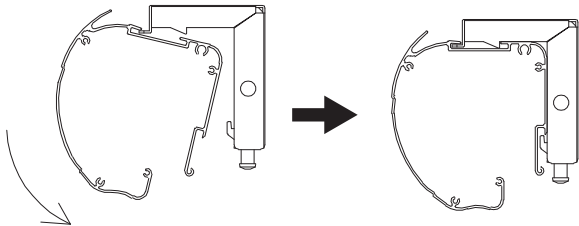
■スクリーンの取付方法

付属の取付金具が平行になるようにボルトまたはビスで天井や壁面に取付けます。

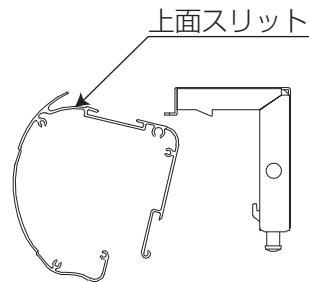
- ①固定用ネジをあらかじめ緩めて金具のツメを下まで降ろします。
※ネジは緩めすぎて抜かないでください。



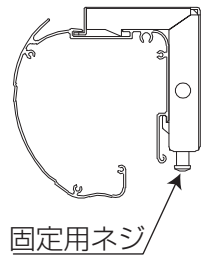
- ③上面スリットが掛かったところを支点にしてスクリーン本体を回転するように取付金具に設置します。



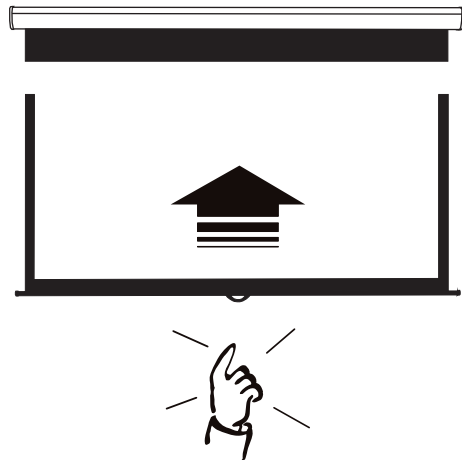
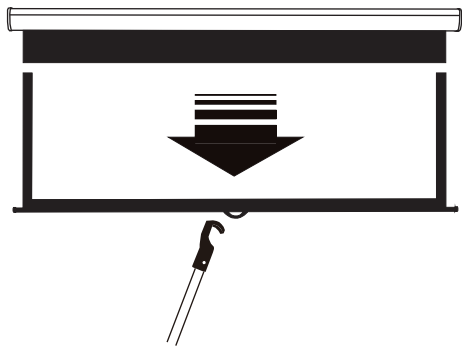
- ②固定用ネジを緩めた後、取付金具前部のツメにスクリーン上面のスリットを引掛けます。



- ④固定用ネジを締込みスクリーン全体を持ち上げ取付金具とスクリーンを固定します。



■スクリーンの使用方法



スクリーンの引き下げには付属のフック棒を使用して、手が届く位置まで引き出します。

ハンドルに手が届いたらハンドルを持ってスクリーンを任意の位置までゆっくり引き下げてください。スクリーンは任意の位置で止まります。

※スクリーン上部にあるSTOPシールの位置以上に引き下げないでください。

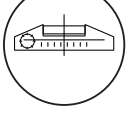
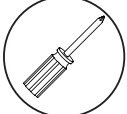
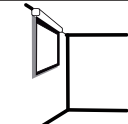
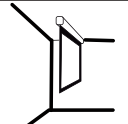
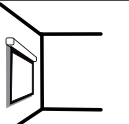
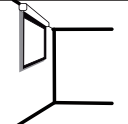
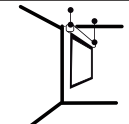
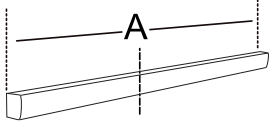
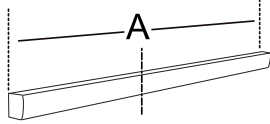
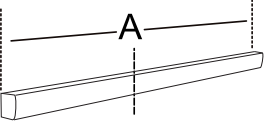
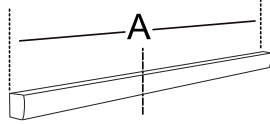
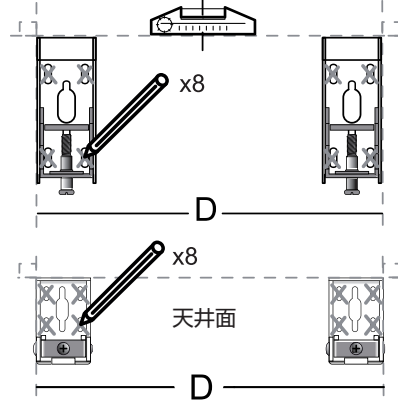
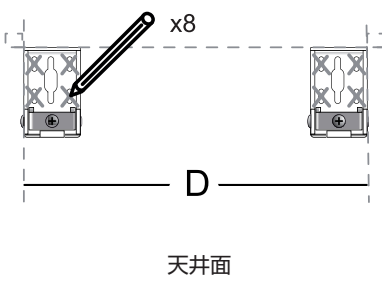
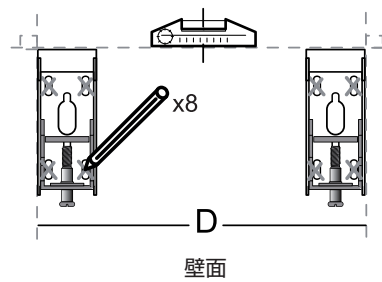
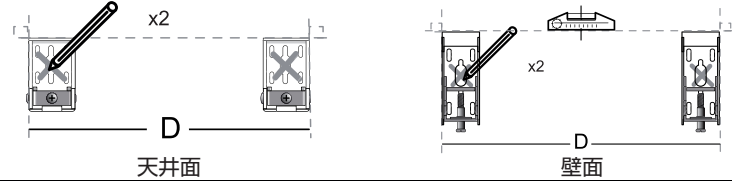
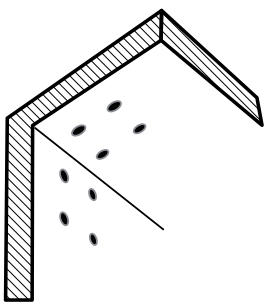
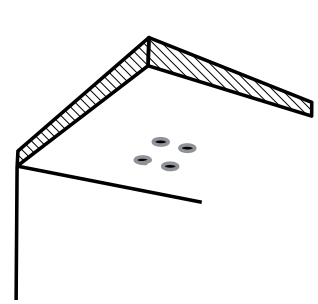
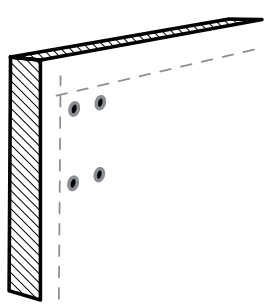
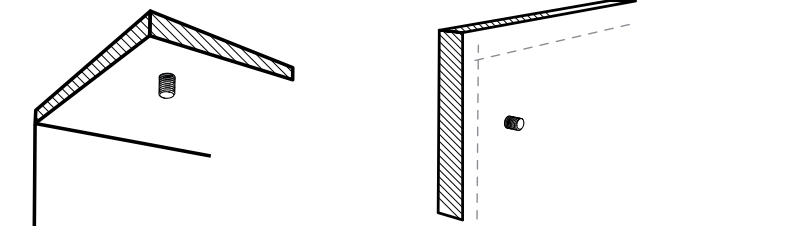
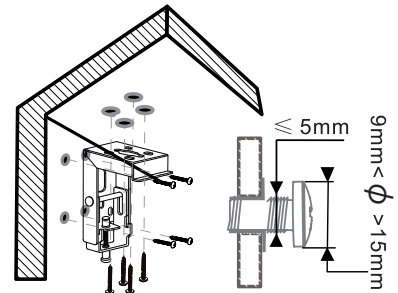
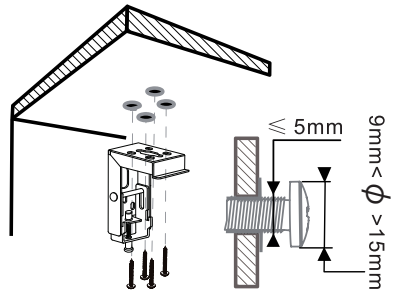
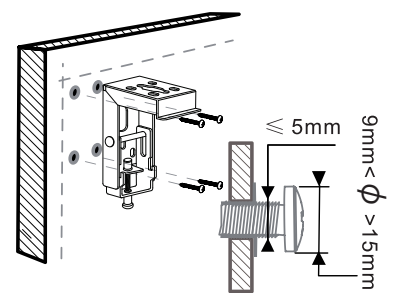
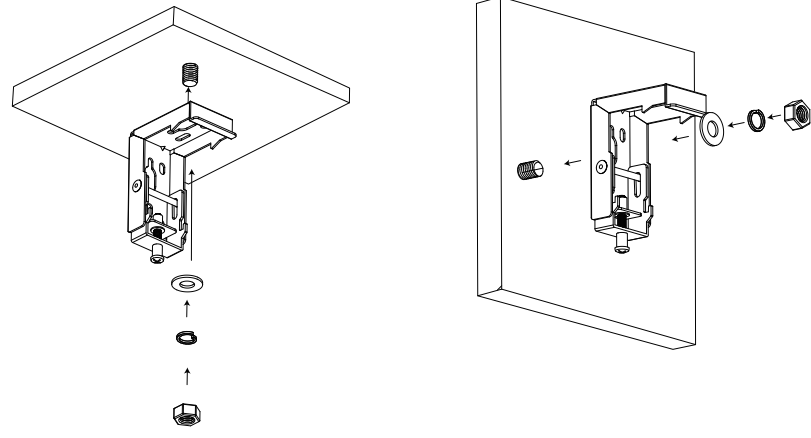
収納するときにはハンドルを約1cm引き下げてから手を離してください。

スクリーンは自動で収納されて行きます。

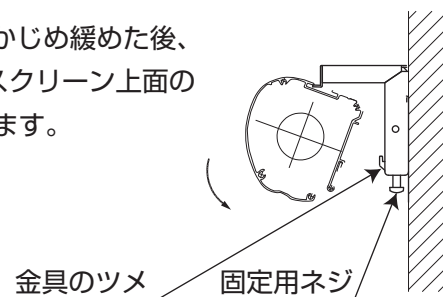
※スクリーンを引き下げすぎると再度ロック機構が働き止まります。収納時は少しだけ引き下げてください。



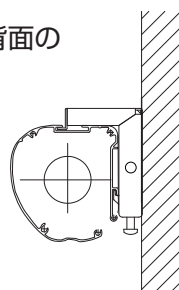
取付け部の材質により取付けネジを選んでください。
木部には木材用ネジ、コンクリートにはコンクリート用アンカーボルトをご使用ください。

 ①  ②   ③   ④ 	推薦するタッピング固定			推薦するボルト固定	
	壁面 + 天井面 	天井面 	壁面 	天井面 	壁面 
					
					
					
					

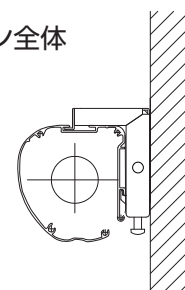
① 固定用ネジをあらかじめ緩めた後、
L字型金具前部にスクリーン上面の
スリットを引掛けます。



② 金具のツメにスクリーン背面の
スリットを合わせます。



③ 固定用ネジを締込みスクリーン全体
を持ち上げL字金具と
スクリーンを固定します。

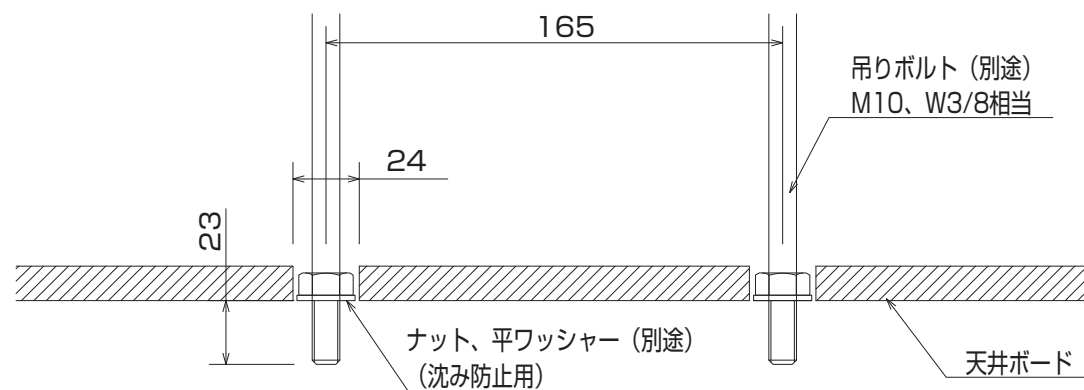




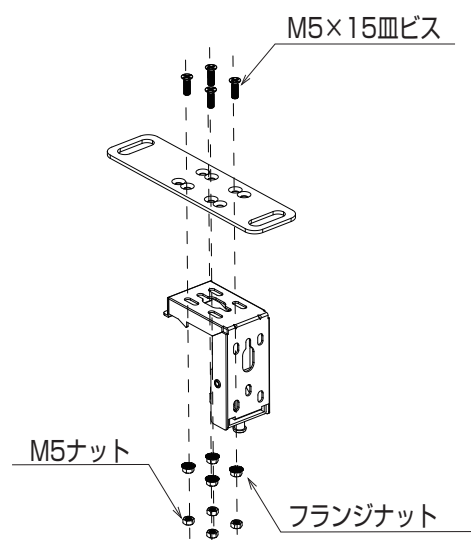
ボルト吊りプレートを使用する場合の取付方法

天井設置の場合

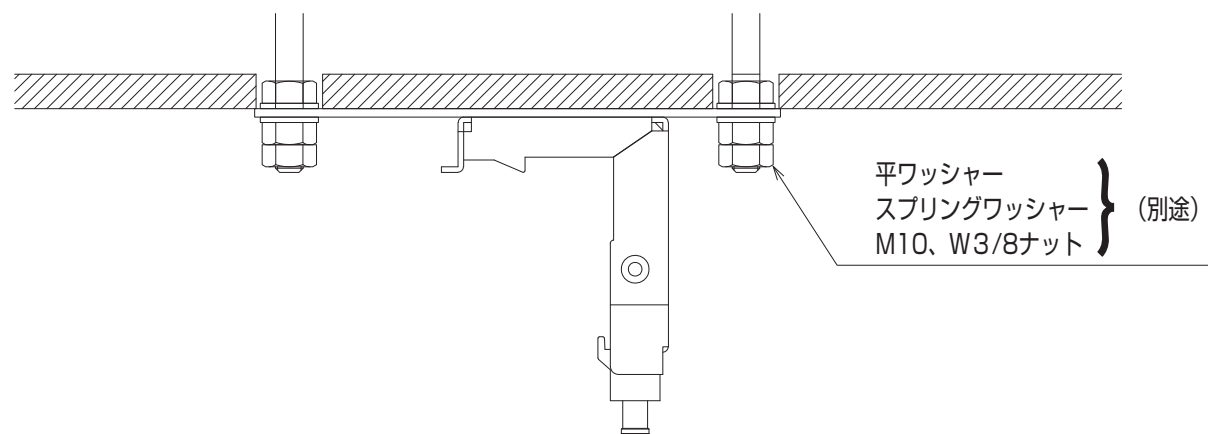
- ①十分な強度がある躯体より吊りボルトW3/8 (M10) を下ろしてください。
※天井ボードに24mm程度のナット・平ワッシャーが通る穴を開けてください。
天井面からボルトの突き出し量は、23mmくらい出してください。



- ②付属のビスとフランジナットを使用し、スクリーン取付金具とボルト吊りプレートをしっかり固定してください。
フランジナットがしっかり固定できたことが確認できたら緩み止めのM5ナットを締め付けます。

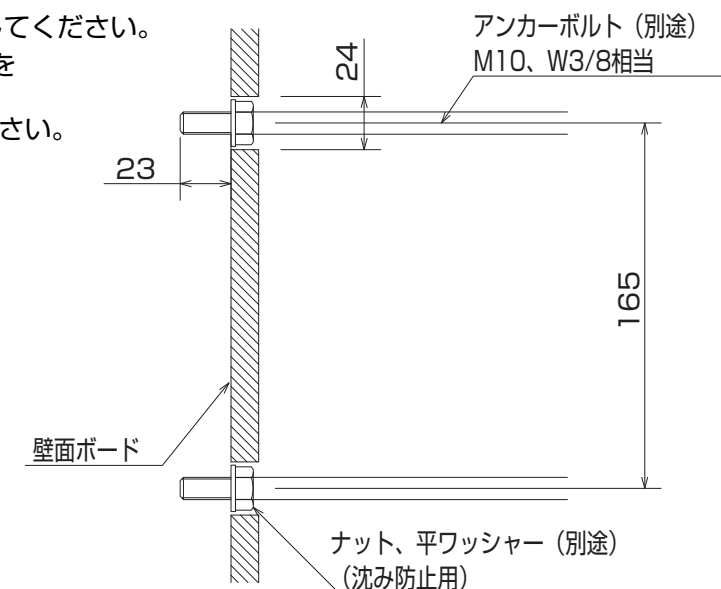


- ③ボルト吊りプレートを吊りボルトW3/8 (M10) に平ワッシャー・スプリングワッシャー・ナットを使用してしっかり固定します。

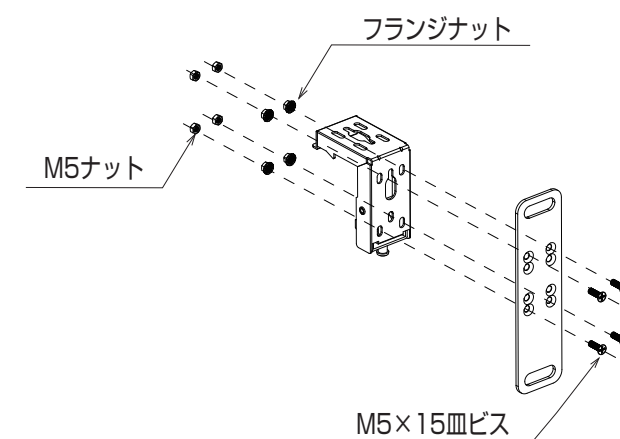


壁面設置の場合

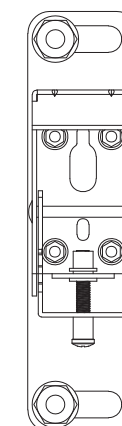
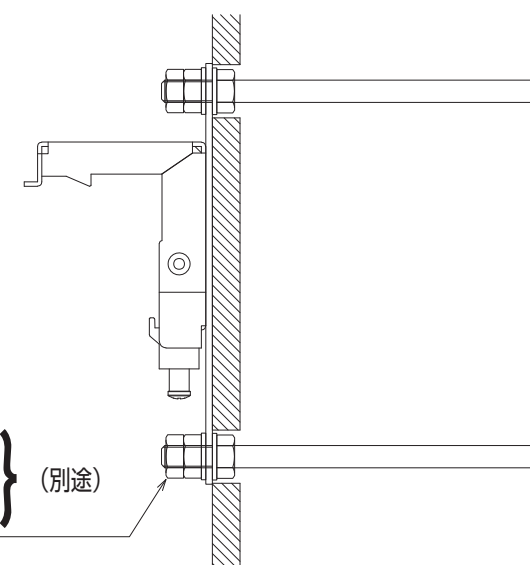
- ①十分な強度がある躯体より吊りボルトW3/8 (M10) を出してください。
※壁面ボードに24mm程度のナット・平ワッシャーが通る穴を開けてください。
壁面からボルトの突き出し量は、23mmくらい出してください。



- ②付属のビスとフランジナットを使用し、スクリーン取付金具とボルト吊りプレートをしっかり固定してください。
最下段の固定には付属の平ワッシャーも使用します。
フランジナットがしっかり固定できたことが確認できたら緩み止めのM5ナットを締め付けます。



- ③ボルト吊りプレートを吊りボルトW3/8 (M10) に平ワッシャー・スプリングワッシャー・ナットを使用してしっかり固定します。



※壁面に取付ける際は上図のようにボルト吊りプレートをオフセットして取付けてください。センターに取付けるとスクリーン固定ネジの締付けができません。